

### 平成29年度 戸倉小学校 学校自己評価について

11月にご協力いただきました平成29年度学校自己評価について、次のように結果をご報告いたします。  
 学校自己評価につきましては、保護者の皆様へのアンケートの他に、児童のアンケートも行い、学校や教職員の取り組みについて成果と課題を決め出しました。平成30年度の教育活動に生かしていきたいと思っております。  
 なお、評価は次のようになっています。 A: そう思う B: おおむねそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

肯定率=A+B  
 達成率=A

質問項目	評価	保護者	児童	保護者	児童	コメント
1 <保護者> お子さんは、学校に行くのを楽しみにしている。 <児童> 学校は楽しいですか？	A	59.4%	71.5%	保護者	児童	肯定率は保護者・児童ともに9割を超え、昨年度よりわずかですが児童の肯定率が増加しています。しかし、不安を抱えて登校してくる子どもたちがいることもわかりました。これからも、家庭と連携して子どもたちが安心して生活できる学校作りを目指していきたいと思っております。
	B	33.5%	26.1%			
	C	6.0%	2.4%			
	D	1.1%	0.0%			
2 <保護者> お子さんは、意欲を持って学習している。 <児童> 勉強はよくわかりますか？	A	36.9%	40.6%	保護者	児童	昨年度よりも肯定率はわずかに増加していますが、児童の2割強が勉強があまり分からないと答えています。「分かった・できた」という喜びを児童一人一人がもてるよう細やかな対応と、日々の授業改善を行っていきます。
	B	53.2%	35.5%			
	C	8.2%	20.8%			
	D	1.8%	3.1%			
3 <保護者> お子さんは、読書が習慣化している。 <児童> 本をたくさん読んでいますか？	A	27.7%	37.6%	保護者	児童	肯定率が昨年度より減少しています。特にDと回答が増加しているのが気になります。保護者と児童の肯定率は開きが見られ、朝の斉読書等で学校生活の中では本を読むものの、家で本を読む児童が少なくなっている実態がうかがえます。親子で一緒に読書を楽しんだり、読書に取り組める環境づくりを勧めたりしていく必要があります。
	B	28.4%	37.3%			
	C	29.8%	14.6%			
	D	14.2%	10.5%			
4 <保護者> お子さんは、学校や地域の中で、明るく挨拶ができています。 <児童> ①学校で友達や先生に「おはよう」「さようならのあいさつをしていますか？ ②地域のひと「おはようございます」「こんにちは」のあいさつをしていますか？	A	31.0%	55.4%	保護者	児童①	達成率が保護者では3割強、児童では6割弱で、保護者から見た子どもたちの姿と、子どもたち自身の挨拶に対する捉えに大きく違いがあります。このことから子どもたちは挨拶をしているつもりでも、相手に伝わっていないことが考えられます。児童の挨拶は昨年度よりわずかですが達成率が減少しており、更に、朝の挨拶、学校にいらしたお客様に対する挨拶、そして地域の方々への挨拶など、誰にでも気持ちのよいあいさつのできる心が開かれた児童の育成をめざして、これからも指導を継続していきます。
	B	45.6%	31.1%			
	C	21.7%	12.2%			
	D	1.8%	1.4%			
	A		56.6%	児童②		
	B		25.6%			
	C		14.5%			
	D		3.4%			
5 <保護者> お子さんは、友だちと仲良く交流している。 <児童> だれとでも仲良く話したり、遊ぼうとしたりしていますか？	A	58.6%	58.8%	保護者	児童	保護者、児童共に昨年度より肯定率がわずかですが増加しており、9割以上の子どもたちが良好な人間関係の中で生活していることがわかります。しかし、その輪の中に入れず困っている子どもたちもいます。授業中の意欲や休み時間の遊びの様子をよく観察し、悩んでいることに耳を傾け細やかな対応をしていきます。また、Dをつけた児童とは個別に相談する機会を設けていきます。
	B	36.7%	33.3%			
	C	4.3%	6.1%			
	D	0.4%	1.7%			
6 <保護者> 戸倉小の子どもたちは、音楽会やクラス合唱などで心を合わせて歌っている。 <児童> クラスや音楽集会で歌うのは楽しいですか？	A	61.4%	57.0%	保護者	児童	昨年度と比べ保護者・児童共に肯定率、達成率はわずかですが増加しています。しかし多くの児童が歌うことを楽しんだり、一生懸命歌っている反面、歌うことを楽しめなかったり、意欲的に歌ったりできない児童もみられます。更に多くの子がみんなと歌う楽しさを感じられるように指導していきます。
	B	36.8%	31.4%			
	C	1.4%	9.2%			
	D	0.4%	2.4%			
7 <保護者> 5分間マラソンは、子どもたちの体力向上につながっている。 <児童> 毎日の5分間マラソンでは目標を持って走っていますか？	A	70.0%	45.8%	保護者	児童	昨年度より児童の肯定率が向上していますが、保護者の肯定率が高いのに対し児童の肯定率は低くなっています。マラソン大会や運動会等では最後まで諦めず一生懸命走る子どもたちですが、毎日の5分間マラソンでは意欲的に取り組めていない児童も多いことがわかります。どの子も更に目的意識をもって意欲的に体力向上に取り組めるように方法を工夫して意欲を喚起していきたいと思っております。
	B	26.8%	34.2%			
	C	3.2%	14.6%			
	D	0.0%	5.4%			
8 戸倉小学校は、学校便り・学年便りなどで学校教育や子どもたちの様子について知らせている。	A	65.2%		保護者	児童	肯定率は97.5%と昨年度と同等ですが、達成率は5%程向上しています。学年便り、学級便り、学校便り、ホームページなどを通して学校や子どもたちの様子が家庭に伝わっていることがわかります。これからも日々の子どもの学びの様子を具体的な姿で日常的に伝えていきます。
	B	32.3%				
	C	2.5%				
	D	0.0%				
9 戸倉小学校は、いじめ防止に取り組み、子どもの人権を大切にしている。	A	33.8%		保護者	児童	肯定率は92.2%と高いですが、他の項目と比べると達成率が低かったり、C、Dをつけた保護者が1割弱いたりします。わずかですが、友だちとの関係で悲しい思いをしていると考えられます。QUやアンケートを実施、それをもとに児童と懇談するなどの時間を確保し、一人一人が安心して登校できるように努めていきます。
	B	58.4%				
	C	7.1%				
	D	0.7%				
10 子どもたちの教育活動が安全に行えるよう、学校の施設・設備が整えられている。	A	42.9%		保護者	児童	肯定率は98.2%。PTA作業・学校支援ボランティアさんなどのおかげで、使いやすい学校、安全面に配慮された学校になっていることがわかります。
	B	55.3%				
	C	1.8%				
	D	0.0%				
11 <保護者> 子どものことで悩んだり困ったりした時、学校へ相談に行きやすい。 <児童> 学校で困ったことがあったときは、誰に相談しますか？ A: 家の人 B: 先生 C: 友達 D: 相談しない	A	33.2%	36.9%	保護者	児童	昨年度と同等で全体的には相談しやすいと感じている保護者が多くいますが「気軽に」「何でも」という点では、まだまだ改善しなければならないことがわかります。開かれた学校・学級作りを大切にしながら今後も取り組んでいきます。また、子どもたちはお家の人や友達など、誰かに相談できる子が9割近くいますが、誰にも相談しないと答えた子も1割近くいます。誰かに相談できる人間関係作りや教師からの声かけなど、今からできることに取り組んでいきたいと思っております。
	B	55.0%	20.4%			
	C	7.9%	32.2%			
	D	3.9%	10.5%			